

金三冊
白
白

地本問室茶室

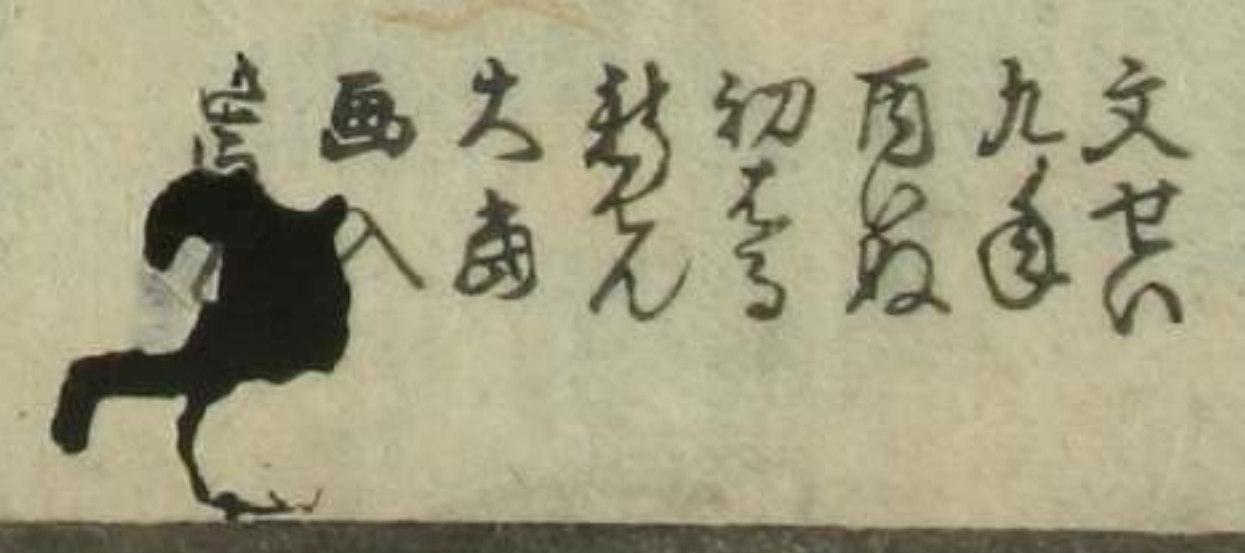
直
散
那

四一五

市
三
秋
安
画



岩
合
外



文
九
百
切
新
大
画



喜の墨の若小重と會ませり梅のしこのちりきまは
惟久新麻の紅葉流一の立田川赤小漆る打掛の表ハ
二重と三重おすれ中義あひりらるるのゆるりのりの濃紫流
はあささるる新玉浦比撰小舟紋き狂言繕大名の
出立と夕時雨くまこまを舟越が隅田の渡りの乗合舟
紙釋教忠号常漆が中お三圍の中よとのりの桜餅を
結で飯田の恵ふらき舟とあび島田一仲筋の會席もま
くはせし百管が茶番のまののちのちの友よかそる
くは風も福福やれと情の若鶏ふ二那山一如とあらり
本場のやふらり

丙戌年立春

五柳亭徳外戲述



市川
 新之助
 好
 深
 名
 仲

市川新之助



市川
 新之助
 好
 深
 名
 仲

市川新之助



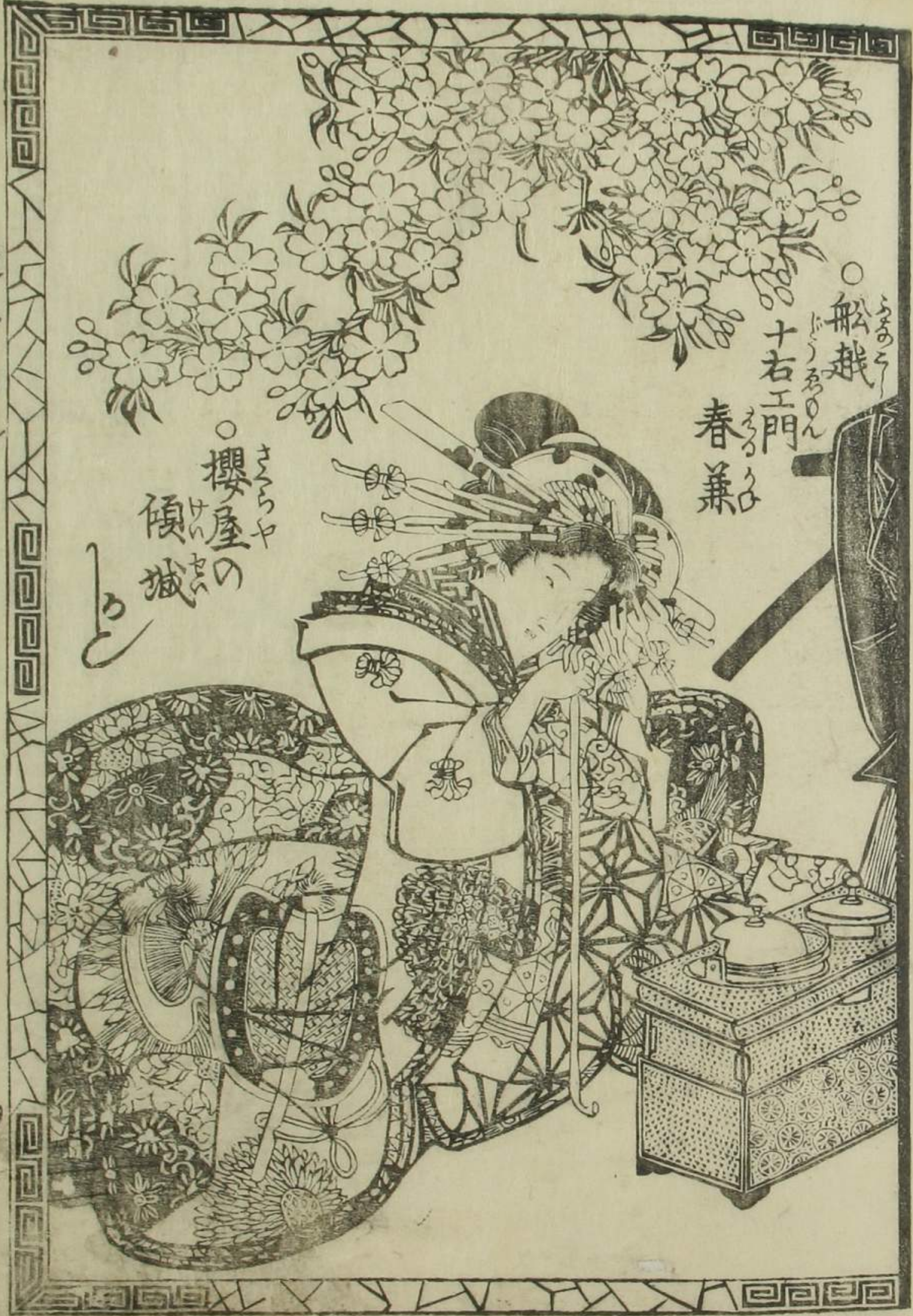
同他者
 夢の幕
 抱巻
 宝市亭 弁成

宝市亭 弁成

抱巻
 おその



福島屋
 清兵衛



○船越
十右門
春兼

○櫻屋の
傾城



戯場狂哥集 六樹園翁
法政の
まはる
まはる
まはる

○梶野の
蝶兵衛
國連

戯場狂哥集之内

真葛原

まろ仕掛の

くらねの

かき

くらね

くらね

糸連

花園亭

麟馬

○通貧悪

五郎吉



○福清
女
お



花咲庵米舟

○狂言小早變と
越後のつらね
立杭

○平野屋六三郎



大當り出戸
 新吉
 新吉川
 大當り出戸

大當り出戸

大當り出戸
 新吉
 新吉川
 大當り出戸



大當り出戸
 新吉
 新吉川
 大當り出戸

大當り出戸
 新吉
 新吉川
 大當り出戸

大當り出戸

大當り出戸

つぎにちき
 大ののんの
 かねてい
 ちかおもを
 花の
 ささり川
 あふを
 きり
 △
 を
 △
 ちきり
 △
 の
 ちきり

▲はすまのりの
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち
 まのち



あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの
 あまの

本をの親
 かこと
 ちあふ
 川
 ちあふ
 ちあふ
 ちあふ
 ちあふ
 ちあふ
 ちあふ
 ちあふ
 ちあふ
 ちあふ
 ちあふ
 ちあふ
 ちあふ

あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ



あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ
 あふ

丸

口上

せみ

あつちの中もめで
 らふりなちりも
 ちとてちかちか
 ままがままを
 とまゝまゝに
 市川やんあはれ
 ぶんとす仲の丁の
 ちとてちかちか
 ままがままを
 とまゝまゝに
 ちとてちかちか
 ままがままを
 とまゝまゝに



あつちの中もめで
 らふりなちりも
 ちとてちかちか
 ままがままを
 とまゝまゝに
 市川やんあはれ
 ぶんとす仲の丁の
 ちとてちかちか
 ままがままを
 とまゝまゝに
 ちとてちかちか
 ままがままを
 とまゝまゝに



あつちの中もめで
 らふりなちりも
 ちとてちかちか
 ままがままを
 とまゝまゝに
 市川やんあはれ
 ぶんとす仲の丁の
 ちとてちかちか
 ままがままを
 とまゝまゝに
 ちとてちかちか
 ままがままを
 とまゝまゝに

油の字の上のさあふのちや中は松の音のそりてきり
 油の字の上のさあふのちや中は松の音のそりてきり



油の字の上のさあふのちや中は松の音のそりてきり
 油の字の上のさあふのちや中は松の音のそりてきり

秋の字の上のさあふのちや中は松の音のそりてきり
 秋の字の上のさあふのちや中は松の音のそりてきり



秋の字の上のさあふのちや中は松の音のそりてきり
 秋の字の上のさあふのちや中は松の音のそりてきり



志戸屋 辰

志戸屋 辰

後

Handwritten text in the top left section of the left page, consisting of several vertical columns of cursive Japanese characters.

Handwritten text in the bottom left section of the left page, including a small illustration of a figure's legs and feet, and several columns of cursive Japanese characters.



Handwritten text in the top right section of the right page, including a small illustration of a long object (possibly a staff or sword) and several columns of cursive Japanese characters.

Handwritten text in the bottom right section of the right page, including a small illustration of a landscape with trees and several columns of cursive Japanese characters.

Handwritten text in a cursive script, arranged in several vertical columns on the left side of the page.



Handwritten text in a cursive script, arranged in several vertical columns on the right side of the page, surrounding the illustration of the man.

1141

Handwritten text in a cursive script, arranged in several vertical columns at the top of the page.



Handwritten text in a cursive script, arranged in several vertical columns on the right side of the page, surrounding the illustration of the woman.

1142

Handwritten text in the top-left corner of the left page, consisting of several vertical columns of cursive Japanese characters.



Handwritten text in the bottom-left corner of the left page, continuing the vertical columns of cursive characters.

Handwritten text in the top-left corner of the right page, consisting of several vertical columns of cursive Japanese characters.



Handwritten text in the bottom-left corner of the right page, consisting of several vertical columns of cursive Japanese characters.



114

114

114

114



此の如く... 刀を手に...
 立身... 侍...
 此の如く... 刀を手に...
 立身... 侍...

此の如く... 刀を手に...
 立身... 侍...
 此の如く... 刀を手に...
 立身... 侍...



此の如く... 刀を手に...
 立身... 侍...
 此の如く... 刀を手に...
 立身... 侍...

此の如く... 刀を手に...
 立身... 侍...
 此の如く... 刀を手に...
 立身... 侍...

あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
切りつとつは世のつくりかちのうらたつと
くちのきまきやわたりつたつとつとつと
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん



あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん
あつあつをばしとくを毎にくりつてたやとん



文政九年丙戌新板目錄

日光 御宮 御參詣 供奉御役人附 橫本一冊	足利武鑑 御大名付 全一冊	卷平武鑑 國方御大名付 諸御役人付 橫本一冊	同後編二冊 全部 四冊	黄金花作陸奥 二冊 前編 市川三升作 希娉世里人作 歌川貞房画	福 黄金花作陸奥 二冊 前編 市川三升作 希娉世里人作 歌川貞房画	夫の豊前 是、江 山靈驗記金冊 歌川貞兼画	濱真砂築地皆浪美冊 市川三升作 歌川國安画	重裱比異仕立美冊 山東京山作 歌川國貞画	ちん 東京山作 歌川國貞画
-----------------------------------	---------------------	---------------------------------	-------------------	--	---	--------------------------------	-----------------------------	----------------------------	---------------------

せんきの大とあし
年々一とせんきあとの
小見ゆ涼園
小見ゆ涼園
仙女香
妙見由美表
無名丸下まの
懐中寺
運利香
元目深のまう

國安二画
市川三升作

五柳亭徳升作



